

事業番号	10 04 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	森林の適正管理及び保全に関する事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課	
		実施期間	S27 ～	E-mail	shinrin @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・長野県全体で、約58万ヘクタールの森林が保安林に指定されており、公益的機能の発揮のために適正に管理、保全する必要がある。
- ・保安林以外の森林について、無秩序な開発を行うと土砂災害等の危険が高まるため、林地開発許可制度により適正な指導を行う必要がある。

2 事業目的

保安林及び林地開発許可制度に基づき森林を適正に管理することで、水源のかん養、土砂災害の防止といった公益的機能の維持増進を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①保安林の適正な管理の実施

- ・保安林の指定、解除、指定施業要件の変更の手続きに必要な調査や所有者への通知を実施
- ・新規保安林指定箇所に標識を設置
- ・保安林の指定による損失を補償するため、調査して損失補償を実施

②保安林台帳の電子化の実施

- ・保安林業務を効率化するため、紙媒体の保安林台帳の電子化を実施

③林地における無秩序な開発の防止の徹底

- ・森林の無秩序な開発を防止するため、林地開発許可制度に基づく調査、指導等を実施

4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	保安林の指定施業要件の変更箇所の面積	ha	4,090	8,019	↗	7,176	↘	5,000	達成	森林整備を推進するため、15年間で旧基準で制定された指定施業要件をすべて新基準に変更することを目標。	
②	指標なし										
③	林地開発許可制度に係る違反行為に対する監督処分件数	件	0	0	→	1	↘	0	未達成	森林を違法に伐採、開発することにより土砂災害等の危険性が高まるため、違反行為に対して事前には是正措置等の対策を講じ、森林法第10条の3の規定による法的措置件数0件を目標。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
1-1③	良好な生活環境保全の推進											

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	0	130,743	△ 10,232	120,511	88,684	116,724	15.0
R4年度	0	87,801	△ 35,862	51,939	25,312	41,614	15.0
R3年度	0	42,322	△ 5,152	37,170	6,702	31,470	15.0

事業番号	10 04 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	森林の適正管理及び保全に関する事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課		

7 主な取組実績と成果

①保安林の適正な管理の実施

- ・会計年度任用職員延べ103月の雇用を行い、保安林指定施業要件の変更手続きに必要な調査の補助や書類の作成補助により、目標を4割上回る7,176ha分の変更処理を行った
- ・新規保安林指定箇所を周知するため、保安林標識を114本、87箇所へ設置した

②保安林台帳の電子化の実施

保安林台帳の電子化が完了し、県庁-現地間の情報共有等が速やかに図られ、業務の効率化につながった

③林地における無秩序な開発の防止の徹底

- ・林地開発の違反行為を行った者に復旧命令の監督処分を行った。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	保安林の指定施業要件の変更箇所の面積	R4年度推移	↗	R5年度推移	↘	達成状況	達成
事務担当者の研修や会議等での周知を図る等の取り組みにより、保安林の指定及び指定施業要件の変更を進め、目標を4割上回り達成することができた。							
指標②	指標なし	R4年度推移		R5年度推移		達成状況	
指標③	林地開発許可制度に係る違反行為に対する監督処分件数	R4年度推移	→	R5年度推移	↘	達成状況	未達成
林地開発違反が1件あり監督処分を行ったため目標達成に至らなかった。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

保安林の適正な管理に資するため、旧基準で制定された保安林の施業要件を緩和する変更事務を進めることが重要。令和5年度末時点の進捗率は約55%であり、全面積の施業要件を変更するには長期の時間を要する（令和5年度末時点：約55%（79,395 ha/145,156 ha））。

(2) 事業改善の方策

現地からの要請の把握に努め、間伐等の施業計画のある保安林や大面積の水源林について優先的に指定施業要件の変更を進める。
引き続き市町村・関係部局と情報を密に共有しながら林地開発調査を行い、早期に違法開発を発見適正な指導を行う。

事業名	森林の適正管理及び保全に関する事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
-----	--------------------------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	保安林整備受託事業費		23,708 千円	18,293 千円	24,739 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	保安林指定・解除調査	直接	1号から3号の保安林の指定及び解除に係る会計年度任用職員の雇用、境界確認、林況調査、所有者への通知 会計年度任用職員を延べ45ヵ月雇用、保安林の指定46ha実施		
2	保安林適正管理調査	直接 委託	保安林管理図の作成、新規指定された保安林の図面情報の電子化 保安林管理図4図複、新規指定保安林の電子化76件実施		
3	保安林損失補償金	直接	1号から3号保安林における立木の伐採制限に対する木材を販売した場合の利子相当分の補償 損失補償件数35件を保証		
4	保安林整備推進事業	直接	1号から3号の保安林における指定盛業要件の変更に係る会計年度任用職員の雇用、境界確認、所有者への通知 会計年度任用職員を延べ34ヵ月雇用、指定施業要件の変更7,176ha実施		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	保安林整備管理事業		4,665 千円	5,344 千円	5,594 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	保安林指定・解除等調査	直接	4号以下の保安林における指定、解除、指定施業要件の変更に係る会計年度任用職員の雇用、境界確認、林況調査、所有者への通知 会計年度任用職員を延べ21ヵ月雇用、保安林の指定等の調査12箇所実施		
2	保安林管理業務	直接	保安林標識の購入と設置補助、会計年度任用職員の雇用、台帳整備 保安林標識114本を設置、会計年度任用職員を延べ3ヵ月雇用		
3	保安林損失補償金	直接	4号以下の保安林における立木の伐採制限に対する木材を販売した場合の利子相当分の補償 損失補償件数18件を保証		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
3	保安林適正管理事業		2,915 千円	7,205 千円	7,150 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	保安林適正管理事業	委託	保安林損失補償の対象となり得る既指定地について、航空レーザ測量を活用し、保安林の林況、治山施設の有無、資源成長量の推測等の調査により、補償額の再調査を行う 再調査156件を実施		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
4	保安林台帳電子化事業		0 千円	10,543 千円	78,349 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	保安林台帳電子化事業	委託	紙媒体の保安林台帳を電子化し、管理等を行うシステムを構築する。 保安林台帳の電子化率100%実施		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
5	林地開発許可制度実施事業費		158 千円	198 千円	825 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	林地開発許可制度実施事業	直接	開発許可調査、測量、審査、許可条件履行調査、指導等、森林審議会の開催 森林審議会を1回開催		

細事業 No.	細事業名		R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
6	SDGs森林の再生発信事業		24 千円	31 千円	67 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	SDGs森林の再生発信事業	直接	ABMORIの植樹活動を通じて、長野県のSDGsの取組を発信する SDGs推進・取組についてパネルの作成及び展示によるPR		